

日本におけるデジタル化の状況

G584882025 宮本 耀粋

2025 年 7 月 7 日

1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者数は 29.9 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

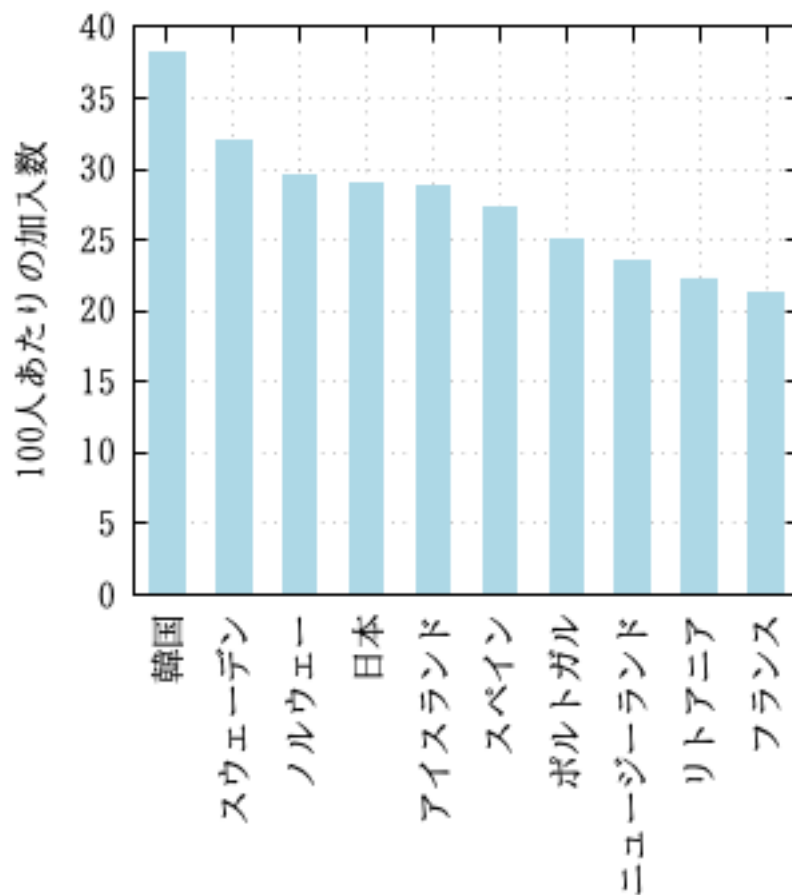


図 1: 光ファイバー回線の加入者数 (百人あたり)

2 デジタル競争力ランキング

国際経営研究所 (IMD) の調査 [2] によると、日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、準備分野で 27 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

国	総合	準備
米国	1 位	1 位
香港	2 位	10 位
スウェーデン	3 位	6 位
デンマーク	4 位	2 位
シンガポール	5 位	11 位
韓国	12 位	5 位
中国	15 位	17 位
日本	28 位	27 位

3 考察

- 日本は核家族化が進んでいるが、それでも一つの家に親類と住むことは珍しくないなので、家に一回線あれば十分な光回線の 100 人あたりの加入者が少なくなっているのではないかな。
- 日本のデジタル競争力が低いのは、コンピュータで主に使われる英語を使える人が他の国と比べて少ないのに関係があるのではないかな。

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.